（様式：小学校用）

令和４年度　学校図書館基本計画・評価シート

足立区立古千谷小学校　校長　　相原和子

１　学校教育目標

人間尊重の精神を基調に、自他の生命を尊び、豊かな知性と感性を備えるとともに、国際感覚をもった心身ともにたくましい、人間性豊かな児童の育成を目指し、次の目標を設定する。

〇よく考え がんばる子　　〇 明るく思いやりのある子　　〇 強い体で 元気な子

２　学校図書館の目標・ねらい　ー身に付けさせたい資質・能力、意欲・態度ー

①　児童の読書に対する意欲を盛んにし、豊かな心情と幅広い知識を身に付けさせる。

◎②　多様な資料から目的に応じた情報を選んで課題解決する能力を伸ばす。

③　様々な取り組みを通して本の楽しさに触れ、日常的に本に親しむ態度を養う。

④　学校図書館及び校内の図書に関わる環境を整え、児童の読書に対する意欲を高める。

３　学校図書館の現状（令和３年度末）

蔵書状況

①　蔵書数　12422 冊（蔵書基準冊数　10360　冊）／ 蔵書率 124%（前年度末 109%）
②　新規購入図書　531 冊　／　廃棄図書　560　冊　／増減冊数　　－29 冊

分類	総記０類	哲学１類	歴史２類	社会３類	自然４類	技術５類	産業６類	芸術７類	言語８類	文学９類
蔵書構成割合	1.1 %	1.1 %	5.6 %	6.3%	11.1%	4.1%	3.6 %	7.3 %	4.6 %	55.2 %
＊国基準	6%	3%	16%	10%	16%	6%	5%	8%	5%	25%

利活用の状況

①　開館時間：月・火・水・木・金（前年度から変更なし）
②　児童一人あたりの年間平均貸出冊数　　43 冊（前々年度末：　　42 冊）
③　１か月に２冊以上読む児童　　82%（前々年度末：　　81.6%）

（令和４年度末）

蔵書状況

①　蔵書数　　冊（蔵書基準冊数　　冊）／ 蔵書率　　%
②　新規購入図書　　冊　／　廃棄図書　　冊　／増減冊数　　冊

分類	総記０類	哲学１類	歴史２類	社会３類	自然４類	技術５類	産業６類	芸術７類	言語８類	文学９類
蔵書構成割合										
＊国基準	6%	3%	16%	10%	16%	6%	5%	8%	5%	25%

利活用の状況

①　開館時間：　　（前年度からの変更　あり・なし）
②　児童一人あたりの年間平均貸出冊数　　冊（前年度末：　　冊）
③　１か月に２冊以上読む児童　　%（前年度末：　　%）

４　目標達成に向けた今年度の重点指導事項・具体的取り組み

第１学年

①　読みやすい読み物に興味を持ち、楽しんで読書しようとする意欲を育てる。
②　学校図書館の利用の仕方を知り、きまりを守って利用する態度を育てる。

今年度の成果目標	達成基準
①　学校図書館を使う授業により、本を手に取る機会が増える。 ②　学校図書館の本を利用し、読書をする経験を重ねる。 ③　学校図書館の利用の仕方について知る。	①　各クラス月１回以上、読書等の授業を学校図書館で行う。 ②　「読書マラソン」の取組を通して年間通算読書時間「1000 分」を 60%の児童が達成する。 ③　学校図書館オリエンテーションを実施した学級 100%

目標達成状況

①
②
③

第２学年	①　いろいろな読み物に興味を持ち、楽しんで読書しようとする意欲を育てる。 ②　学校図書館の利用の仕方を知り、きまりを守って利用しようとする態度を育てる。

今年度の成果目標	達成基準
①　自分の興味のある本を探して、読書することができる。 ②　図鑑や科学的な読み物について読書し、その内容を友達に伝えることができる。 ③　学校図書館の利用の仕方を守りながら、読書をすることができる。	①　各クラス月２回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ②　「読書マラソン」の取組を通して年間通算読書時間「1000 分」を60%の児童が達成する。

目標達成状況
① ② ③

第３学年	①　いろいろな読み物に興味を持ち、幅広く読書しようとする意欲を育てる。 ②　きまりを守り、進んで学校図書館を利用する態度を養い、資料や情報を集めて活用できる力を育てる。

今年度の成果目標	達成基準
①　野球に興味のある児童が、他のスポーツの本にも親しむ等、自分の興味のある本だけでなく、それに関連する本についても読書する意欲を育てる。 ②　辞典や図鑑等から分かったことをまとめることができる。 ③　学校図書館の利用の仕方を守りながら、読書をすることができる。	①　各クラス月２回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ②　「読書マラソン」の取組を通して年間通算読書時間「2000 分」を60%の児童が達成する。 ③　調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が 65%以上

目標達成状況
① ② ③

第４学年	①　いろいろな読み物に興味を持ち、幅広く読書しようとする意欲を育てる。 ②　きまりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養い、多様な資料や情報を収集・活用することができるようにする。

今年度の成果目標	達成基準
①　自分の興味のある本だけでなく、今まで興味のなかった本についても読書することができる。 ②　辞典や図鑑等から分かったことをまとめ、説明することができる。 ③　学校図書館の利用の仕方を守りながら、読書をすることができる。	①　各クラス月２回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ②　「読書マラソン」の取組を通して年間通算読書時間「2000 分」を60%の児童が達成する。 ③　調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が 70%以上

目標達成状況
① ② ③

第５学年	①　適切な読み物を選び、読書を通して考えを広めたり深めたりしようとする意欲を育てる。 ②　きまりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養い、計画的に資料や情報を収集し、適切に活用することができるようにする。

今年度の成果目標	達成基準

① 興味のある事柄について、適切な本や新聞等を選び、読書することができる。 ② 複数の本や新聞等から分かったことをまとめることができる。 ③ 学校図書館の利用の仕方について、より利用しやすい方法について考えることができる。	① 各クラス月１回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ② 「読書マラソン」の取組を通して年間通算読書時間「2000 分」を60%の児童が達成する。 ③ 調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が 75%以上

目標達成状況
① ② ③

第６学年	① 適切な読み物を選び､読書を通して考えを広めたり深めたりしようとする態度を育てる。 ② きまりを守り、学校図書館を進んで利用する態度を養い、計画的に資料や情報を収集し、適切に活用することができるようにする。

今年度の成果目標	達成基準
① 興味のある事柄について、適切な本や新聞等を選び、読書することができる。 ② 複数の本や新聞等から分かったことをまとめ、説明することができる。 ③ 学校図書館の利用の仕方について、より利用しやすい方法について考え、友達に伝えることができる。	① 各クラス月１回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ② 「読書マラソン」の取組を通して年間通算読書時間「2000 分」を60%の児童が達成する。 ③ 調べる学習コンクールに参加する学年児童の割合が 75%以上

目標達成状況
① ② ③

５　学校図書館環境整備に関する取組計画・方針及び成果・効果

取組計画・方針	成果・効果
【蔵書・配架等に関すること】 ① 既存の寄贈本や新規購入図書の受け入れ、登録作業を８月中に完了させる。 ② 「学校図書館案内」リーフレットを支援員と協力して４月中に完成させる。 ③ 廃棄図書を早期に確定させ、蔵書構成を念頭においた新規図書購入計画を作成する。	
【学校図書館支援員との連携・協働】 ① 学校図書館オリエンテーションの実施やブックトーク等、支援員の積極的な連携・協働に取り組む。 ② 調べ学習をはじめ、授業に必要な教材や資料について積極的に支援員への相談や情報交換を行う。 ③ 学校図書館支援員やボランティアとの連携を深め、明るく楽しい学校図書館づくりを実践する。	
【その他】 ○地域ボランティアによる「お話会」を実施し、物語に興味をもつことで読書の意欲向上を図る。 ○公立図書館との連携を密にし、図書資料の充実を図る。	

６　学校図書館運営全体に関する自己評価（成果・課題・改善の方向性等）
７　学校図書館の取り組みに対する評価・要望等（学校関係者から）